

北九州市立大学北方キャンパス電力供給仕様書

1 概要

- (1) 需要場所 公立大学法人北九州市立大学北方キャンパス
北九州市小倉南区北方四丁目2番1号
- (2) 用途 公立大学法人北九州市立大学北方キャンパスに対する電力の供給

2 仕様

- (1) 電力供給条件
- ア 供給電気方式 交流3相3線式
- イ 標準電圧 6,000V
- ウ 計量電圧 6,000V
- エ 標準周波数 60Hz
- オ 受電方式 常時1回線受電
- カ 自家発電設備 500kVA×1台(非常用系統非連系)
- (2) 契約電力及び予定使用電力量
- ア 契約電力 常時契約電力 1,300kW
※ 契約電力: 契約上使用できる電気の最大電力をいい、30分最大需要電力により計測される需要電力が原則としてこれを超えないものとする。
- イ 予定電力使用量 2023年11月から2024年10月までの実績電力量
3,047,909kWh(1年間)を予定使用量とする。
(月別の予定使用電力量は別紙「2023年11月～2024年10月
月別使用電力量実績」を参照。)
- ウ 力率 100%(平均)(各月の力率は実測値によるもの。)
- (3) 履行期間 2025年4月1日から2026年3月31日まで
- (4) 電力計の検針
- 自動検針装置 有
- 電力会社の検針方法 自動
- (5) 需給地点 公立大学法人北九州市立大学が需要場所内に設置した区分開閉器内の気中開閉器の1次側端子。
- (6) 計量地点 公立大学法人北九州市立大学が需要場所内に設置した引込盤内の電力需給用計量装置。
- (7) 保安責任分界点 需給地点に同じ。
- (8) 財産分界点 需給地点に同じ。ただし、計量地点に設置した計量装置は九州地区の一般電気事業者の所有とする。

3 入札価格の算出

入札価格は、次に掲げる料金を合算した額とする。

- (1) 基本料金=基本料金単価×契約電力×(185-力率)÷100
- (2) 電力量料金=電力量料金単価×使用電力量
- (3) 燃料費等調整額等の調整額=(燃料費等調整額等の調整額単価)×使用電力量

4 その他

力率の変動、その他の要因による電気料金の調整及び仕様書に定めのないその他の供給条件について

は、電気事業法等の一部を改正する法律（平成26年法律第72号）による改正前の電気事業法（昭和39年法律第170号）第3条第1項の規定に基づき九州管内で一般電気事業者として許可を得ていたものの標準供給条件及び選択供給条件がある場合はこれによるほか、甲乙双方協議のうえこれを定める。

なお、入札価格の算出にあたっては、再生可能エネルギー発電促進賦課金は考慮しないこと。燃料費等調整額等の調整額については、直近一年間の同月に適用した実績単価を適用し算出すること（ただし国による電気・ガス価格激変緩和対策事業、国の「電気・ガス料金支援」による値引きは除いた額とすること）。ただし、新規参入等により適用した実績単価を提示できない事業者については、見込みの単価にて算出すること。調整額の算出方法が確認できる資料（小売事業者の供給約款等）や適用した実績単価が確認できる資料（請求書等）の提出を求めることがある。